

化学物質安全データシート (M. S. D. S)

製造者：株式会社トータルサービス
 住 所：〒163-0236
 東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 36 F
 電話番号：03-5325-1711 FAX 番号：03-5325-1821

作成日：2002 年 4 月 30 日

取扱上の注意点

この製品は誤った使用方法により、人体に損傷を与えたりする危険性がありますので、本部講習を受講し、使用方法を熟知した人以外は使用できません。

製品概要

危険有害物質の要約

製品名 : ビニルクロス染色剤 用途 : アクリル樹脂系エマルジョンペイント 分類 : 化学物質等の特定混合物 毒物・劇物法 : 該当せず	分類の名称 : 危険有害性のコメント : ※ 危険有害物質に該当しない
--	---

成分・許容濃度限界値 (TWA)

化学名又は一般名	CAS No.	濃度 (%)	備考
酸化アルミニウム	1344 - 28 - 1	1~10	10 (Al2O3) mg/m ³
酸化チタン	13463 - 67 - 7	10~20	10mg/m ³
非晶質シリカ	112945 - 52 -	1~10	10mg/m ³ rat:3160mg/kg
シリカ	7631 - 86 - 9	1~10	10mg/m ³ rat:4500mg/kg

物理的・化学的性質

危険性情報

外 観 : 白 臭 気 : 無臭 比 重 : (20°C) : 1.50±1.50 P H 度 : P H 値 : 8.05±0.5 融 点 : 蒸 気 圧 : 100°C	火炎性分類 : 引 火 点 : 爆 発 限 界 : 発 火 性 : 酸 化 性 : 反 応 性 :
---	--

人体への有害

分類の名称	★危険有害物質に該当しない
目に入った場合	★直ちに大量の清浄な流水で 15 以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと ★出来るだけはやく医師の診断を受けること
皮膚に付着した場合	★付着物を布にて素早く拭き取る ★大量の水及び石鹼または皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。 溶剤シンナーは使用しないこと ★外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受ける事
吸入した場合	★蒸気、ガス、粉塵などを吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の手当を受けること。
飲み込んだ場合	★誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける事 ★嘔吐物は飲み込ませないこと。 ★医師の指示によるもの以外は無理に吐かないこと。

特別防護処置

皮膚の保護	: 防触手袋・保護福の着用する。
目の保護	: ゴーグル又は、保護眼鏡を必着
呼吸器の保護	: マスク携行
設備対策	: 特別には必要ない

漏洩・流出時の措置

★ 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。
★ 漏出物は密閉出来る容器に回収し、安全な場所に移す。
★ 付着物、廃棄物などは、関係法律に基づいて処置すること。
★ 大量の流出を防ぐ。水での洗浄等も、河川等への排出、環境汚染を引き起こす恐れもあり注意する。

火災時の処置

消化剤	★水
消化方法	★一般の火災時の措置をする。

取扱及び保管上の注意

<p>取扱上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ★換気の良い場所で取り扱う ★容器はその都度密栓する 	<p>保管上の注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ★日光の直射を避ける ★通風の良いところに保管
---	--

特別注意点

販売者は、この製品又はここに記される内容に関し、契約上の指定に従う以外は、使用方法の適正や、商品性の明示及び暗示された保証を全て否認します。ここに明記されている情報は全てメーカー及び認識されている研究所からのデータに基づくものです。この内容は、正確なものとされる一方、その正確さや充分さに関しての責任は負いかねません。使用の条件は、弊社のコントロールを超えるものであり、使用者はその作業状況においてデータを調べ、その使用目的にこの瀬品が適しているかを判断し、この遺品の使用、取り扱い、処分の仕方における責任を全て負うものです。又、使用者はここに記載される情報の出版、使用、依存に関して全ての責任を負うものです。

この情報は、ここに指定される製品にだけ関連するもので、その他の材料又は工程と組み合わせた使用には関連しません。

ビニールクロス壁クリーニング・コーティング
工事施工要領書